

戦後 80 年の今だから、忘れてはいけないことがある

中国残留邦人等の体験を伝える

「戦後世代の語り部」講話会

日時

2025 年 9 月 27 日（土）

13:00~15:30

場所

日中学院 302・303 教室

会費

200 円 当日会場でお支払いください

定員

40 名 定員になり次第締め切ります

申込方法

お電話もしくはメールにてお申込み下さい

電話：03-3814-3591

e-mail：info@rizhong.org

講話 1

【中国残留婦人、祖母シズの生涯】

語り部 巻口 清美

5 人の子どもを連れて「満洲」に渡るが夫は現地で召集される。敗戦前後の大混乱を子どもを守りながらぐり抜ける。生きるために中国人と結婚。日本に帰国できない日々の葛藤は 30 年以上も続いた。

講話 2

【「中国残留孤児」高田俐の人生】

語り部 泉田 俊英

敗戦時の混乱の中、9 歳の少年は中国人家庭に引き取られる。その後激動の中国を生き抜き、約 40 年ぶりに帰国するが日本での生活は？「日本には太陽がない」「来世は鳩になりたい」と語る意味は？